



毎度お世話になっております。株式会社シロクマです。4月に入り、各地で桜便りが聞かれ始めた矢先、日本列島は時ならぬ爆弾低気圧により、大型台風並みの暴風雨に見舞われました。何が起ころうとも不思議はない今の世の中。天災の場合は如何ともし難い面はありますが、何事も日頃から可能な準備や対策はしっかり行っておきたいものですね。

今月のホット情報

おはよう日本「まちかど情報室」放映後に反響続々！！

「どこでもグリップ」が朝のNHKニュースで紹介されました！



「シロクマNEWS臨時号」でご案内した通り、朝のNHKニュース「おはよう日本」の人気コーナー「まちかど情報室」で、3月19日の本放送、21日の再放送と2回にわたり、弊社の「どこでもグリップ」が紹介されました。

このコーナーは毎回、テーマを設け、それに沿った商品などを3件紹介するもの。この日のテーマは「“コレ”をつけたら便利です」。2人の女性アナウンサーが進行役となり、最後に登場したのが「どこでもグリップ」！

70歳の小西さんというユーザーさんが、階段に取り付けられた手すりを支えに、ご自宅の2階に上がる日常のひとコマが映し出されます。

「年齢を重ねると自分の体重で支えきれなくなって滑る。やはり不安」と小西さん。そこで、手すりにプラスしたのが「どこでもグリップ」というわけです。今回は軟質樹脂に絞り込んでの紹介となったため、アナウンサーは「柔らかい樹脂でできていて、手すりをつかみやすくするためのグリップ」と説明。

「手すりに挟み込み、ドライバーでネジをきちんと締めて、動かないように固定する」という誰にでも簡単にできる取り付け方法も紹介されました。



一般視聴者のナマの声に潜在需要の高さを実感！

手すりにグリップを取り付けることで、取り付けていない時よりも少し軽い足取りで階段を上ようになった小西さん。「ご自身が手を伸ばす間隔に合わせて取り付けることができる。滑りにくいので、安心して身を預けることができるそうですよ」とアナウンサーがコメントします。小西さん自身も「ちょっと滑りかけても、グッと止まって安心。ホントによろしおっせ」と実感のこもった関西弁で破顔一笑。

最後に「手すりを作っているメーカーの社長さん自身が、階段を上る時に手すりだけでは不安、さらに安心できるように思いついた」と開発のきっかけも披露してもらいました。

取材時に話した「足をくじいて手すりを使った時にひらめいた」という内容には触れられていなかったもので、視聴者からは「かなり高齢の社長さん?」と思われたかもしれません(笑)

お陰さまで、放映後にはお得意先様からのご注文はもちろん、一般視聴者からも多数のお問い合わせをいただきました。

中には「階段を上り下りするのに、手が滑るので手すりにツバをつけて上がっている」など笑うに笑えないナマの声も寄せられ、改めて潜在需要の高さを実感しました。

